



左が楷書に合うひらがなと、右が行書に合うひらがなです。

字源（ひらがなになるまでの基の字）です。



硬筆も楷書に合うひらがなと行書に合うひらがなの書き方は毛筆（上記）と同じです。

下記参考にして下さい。特に赤点の位置がポイントです。

参考にして書いていきましょう。筆記具は鉛筆で書きました。

